



2022年度 スクールカウンセラーのための勉強会

オンライン開催

昨年度から始まったこの勉強会は、コロナ禍によってオンライン開催となりました。オンラインとなったことによって日本各地から教育現場で臨床をされている方々にご参加いただきました。「スクールカウンセラーのための勉強会」となっていますが、実際には教員や教育現場に関わっているさまざまな職種の方にご参加いただき職種をこえて学び合う機会となっています。今年度も、スクールカウンセラーや専門職の方々の自己研鑽の場として、また相互に学び合える場として、ベテランの臨床現場の先生方から実践に役立つお話を聞く会を提供いたします。今年度は、研究所アドバイザーの先生方はもとより、新しく5名の先生もお迎えして、学びの場を提供いたします。日々、学校現場で起こるさまざまな課題に対し、教育現場で専門職として仕事を続けるには、学び続ける意欲と安心して支え合える仲間が必要です。ぜひ奮ってご参加ください。

< ベテランスクールカウンセラーから学ぶ 現場で役立つ実践と勘どころ >

日程 月1回日曜日 年10回開催（前期5回、後期5回）**2022年 5月15日・6月19日・7月17日・8月21日・9月18日（前期5回）****2022年 10月16日・11月20日・12月18日 2023年 1月22日・2月19日（後期5回）****● オンラインによるライブ配信 毎回 AM10:00～12:00**

	（すべて日曜日）	担当講師の先生	タイトル
1	2022年5月15日	伊藤美奈子先生	思春期の揺れと死生観
2	6月19日	西井恵子先生	いじめ事象への初期対応
3	7月17日	嘉嶋領子先生	スクールカウンセリング 台所の知恵
4	8月21日	岡留美子先生	精神科臨床への漢方の役割
5	9月18日	巽葉子先生	小・中学校現場の緊急支援におけるSCの役割
6	10月16日	竹下三隆先生	一つの事例を深く読み取ることで大切な視点と大切な一歩を理解する
7	11月20日	相馬誠一先生	スクールカウンセリングに活かす描画療法
8	12月18日	杉原保史先生	心理療法への統合的アプローチ
9	2023年1月22日	阪中順子先生	「未来を生きぬく力」を育む教育 ～自他の心の危機への気づきと対処～
10	2月19日	良原恵子先生	事例から学ぶSC活動で大切なもの

*原則としてオンデマンド配信は致しませんのでご了承ください

お申込み方法

メールフォームに下記の項目を明記ください

申し込み先：右のメールフォームもしくはQRコード より

※締切：5月1日（日） 定員50名

< 先着順、定員になり次第締め切ります >

申し込みメールフォームhttp://nara-futoko.net/index_mailform_20223_sc.html

メールフォームに下記の項目を明記ください

- 1) 氏名（ふりがな）
- 2) 返信用アドレス（資料添付が可能なもの）
- 3) 携帯電話番号
- 4) 参加希望 午前部 前期 後期 全10回
午後部 前期 後期 全10回
- 5) 職種
- 6) 勤務地または居住地
- 7) お持ちの方は臨床心理士番号
- 8) この勉強会を知ったきっかけ

申し込み
QRコード○ 対象者 教育現場など子どもに関わる専門職の方
(SC、SSW、教員など)○ 参加費 前期5回 25,000円、後期5回 25,000円
全10回 申し込みの場合 40,000円*** 臨床心理士資格更新ポイント申請予定**

* 振込みが確認されてから
申し込みが確定します
振込先は、お申込みの後
メールにてお知らせいたします

お問い合わせ先

なら思春期・不登校支援研究所sayurikuri@gmail.com 研修担当栗本まで



前期 担当講師の自己紹介文

第1回目 5月15日 伊藤美奈子先生

高校教師時代に出会った不登校生徒との関わりから、心理臨床の世界に入りました。SC実践では、次々と出てくる課題に直面し、修業の日々です。皆さんと一緒に、たくさん学び、考え、感じる時間になると嬉しいです。今回の勉強会では、関わりが難しいといわれる「思春期」の揺れ動きについて概観した上で、とくに死生観についての調査データも紹介しつつお話ししたいと思います。

第2回目 6月19日 西井恵子先生

大阪市のスクールカウンセラー事業開始当初、希望者が足らず、「1年間でいいから！」と懇願されて務め始め、結局のところ、25年間スクールカウンセラーを続け、今では、私のライフワーク的な仕事となっています。昨今は、いじめ重大事態に関わるのが続き、その調査の中で、学校の初期対応について考えさせられています。いじめ防止対策に関して、スクールカウンセラーとして心掛けておくことなどをお伝えすることで、ご自身が勤務される学校でのいじめ対応の参考にいただければと思います。

第3回目 7月17日 嘉嶋領子先生

スクールカウンセラーには、他の職域における臨床心理士の仕事とはやや異なる気遣いが求められます。それは些細なことばかりですが、少しばかり大げさに言えば、スクールカウンセラーの仕事の質を決めることもあります。下ごしらえのちょっとした心配りが料理の味を決めることにも喩えられるかもしれません。そんな台所の知恵レベルのこまごまとしたことを、思いつくままにお話しできればと思います。

第4回目 8月21日 岡留美子先生

35年間精神科臨床をしてきました。その間に大きな助けとなったのが、ブリーフセラピーと漢方でした。精神科の臨床に漢方なんて役に立つのかと疑いの念をお持ちの方もいるかもしれません。しかし、漢方は心身一如の医学です。つまりこころの問題を最初から射程にいられているのです。精神科の治療で漢方がどう活用できるかについてご紹介したいと思います。

第5回目 9月18日 巽葉子先生

児童精神神経科や小児科での臨床経験を経て、SCとして学校現場で活動してきました。その中で、子ども達やその家族、学校を包括的な視点で理解し支えていくことの大切さを学んできました。現在は、学校でおこる様々な緊急事態（子どもに関わること、先生達にかかわること）に、緊急支援チームの一員として学校支援をしています。「子ども達が危機に直面したときに、SCとして、どのように学校や教育委員会と協働して子ども達を支え、ケアしていくのか、また揺れている学校自体をどう支援していくのか、予防的には普段からどのような取り組みが必要なのか」という課題を皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。

後期 担当講師の自己紹介文



第6回目 10月16日 竹下三隆先生

竹下と少年院の少年や受刑者とのやり取りで心に残ったやり取りを紹介することで、不適応する人たちの理解と対応を考えることができたと思います。今、目の前にある具体的な事例に対して、どう読みとりどう関わればいいのか？について皆で話し合う」をできたらいいかなと思います。定年退職まで30年間、少年院や少年刑務所で法務教官として勤務。現在はスクールカウンセラーを中心に中学野球チームのメンタルサポーター等を行っています。歌って踊れるカウンセラーを目指しています。大切なことは支援者も「もらうこと」だと思います。もらった分しか人にやれません。そして、チャイルドになる時間を持ち、感情的になり、人に甘えることを大切にすることで自分が育つのだと思います。

第7回目 11月20日 相馬誠一先生

今回は、描画テストで活用できる「バウムテスト」を紹介します。分析の簡便法も紹介します。また、前回のスキグル法を活かしたカウンセリングの実際のケースを紹介します。描画を活かしたカウンセリングの実際を理解していただければと思います。前回受講していなかった人もいますので、簡単にカウンセリングで活用できる描画法も復習します。A4サイズの画用紙、サインペン、クレパス等を用意してください。

第8回目 12月18日 杉原保史先生

私は大学の学生相談の現場で相談活動を行ってきました。スクールカウンセラーの経験はありませんが、同じ教育領域のカウンセラーとして、皆さんのお役に立てればと願っています。また、心理支援へのアプローチとしては、学術的水準の考察のもとで多様な学派をリソースとして活用する統合的なアプローチを専門としています。近年は、統合的なアプローチの一環として、アドボカシーやソーシャル・ジャスティスを重視するカウンセリングに興味を持っています。

第9回目 2023年1月22日 阪中順子先生

学校現場において、教員としてSCとして、長い間、子どもの心の危機と向き合ってきました。深刻な子どもの自殺の現状をふまえたとき、私たちが、子どもに「未来生きぬく力」を育むためにできることは、どのようなことなのでしょう。自殺予防教育の実践の具体例を紹介し、その効果と課題について考えてみたいと思います。

第10回目 2023年2月19日 良原恵子先生

精神科クリニックで、精神力動療法的な支援視点による個人・集団・家族療法やさまざまな活動・療法に関わり、その中で幼児から高齢者の方々にお会いしてきました。また、その時の”チーム医療”（当時は新しい概念でした）の一員として他職種他機関と連携した経験が、現在の私の心理臨床活動の礎になっています。SCとして子どもたちや学校のために何ができるのか、参加者の皆様と一緒に考えたいと思います。

なら思春期・不登校支援研究所 とは…

本研究所は、子どもたちを支える保護者や、教員・スクールカウンセラーなどの専門職をサポートするための研修の機会を提供します。職種や立場を超えて、みんなで学び支援の輪を広げていくための、拠点の一つとなることを目指しています。

アドバイザー：伊藤美奈子・粕谷貴志・栗本美百合・阪中順子 相馬誠一・竹下三隆・良原恵子（五十音順）

